●入試名称 大　学 ★問合先等	学　部 (学群・学域)	学科-専攻 (学類)	募集人員	出願資格 対象課程	出願専区の時分	現浪区分	成績基準	特定条件・その他	選考方法 共テ ス ト	書類・学科(配点・時間)・小論文(字数・時間)・面接(実施形態)・その他	2023年度入試日程 出願期間	試験日	合格発表	備　考 合否判定評価法，共テ（教科・科目），新設，その他	2022年度入試結果 出願者数(エントリー数)	合格者数	競争率
●総合型選抜 東京海洋大学 ★入試課 ℡(03)5463-0510 〒108-8477　東京都港区港南4-5-7	海洋生命科学	<A>(一般) 海洋生物資源	8/若干	全	専	浪	×	次の全条件。(1)大学の理念，大学の人材養成と目標，アドミッションポリシーおよび各学科が求める学生像を理解し，本学への志望動機が明確である者，(2)海洋生物資源学科＝物・化・生・地学のうち2科目以上の履修者，海洋政策文化学科＝物理系・化学系・生物系のうち，複数の系にまたがり2科目以上の履修者，(3)TOEIC400点，TOEFL-iBT40点，英検準2級以上等いずれかの有資格者	×	1次＝書類審査・小論文（①80分，②90分） 2次＝模擬講義・聴講論文(120分)・面接（個別） (注)1次では募集人員の3倍程度を合格とする	11.1 ～ 11.5	<1次> 11.25 <2次> 12.20	12.9 1.17	(注)海洋生物資源学科の募集人員は一般／水産教員養成課程を示す (注)面接→大学で学ぶための適性・学習意欲・熱意・好奇心・問題意識・コミュニケーション能力などについて評価する (注)本学部卒業後，水産専攻科へ進学し，海技免許取得を志望する者は身体検査基準に留意すること (注)ほかに総合型選抜C（留学経験者）を実施	63	10	6.3
		海洋政策文化	5							1次＝書類審査・課題論文(90分) 2次＝聴講論文（120分）・面接（個別） (注)1次では募集人員の3倍程度を合格とする	9.1 ～ 9.7	<1次> 9.30 <2次> 11.25	11.1 12.9		14	4	3.5
		<B>(専門・総合学科) 海洋政策文化	若干	水産海洋				次の全条件。(1)区分A一般に同じ，(2)履修条件を満たす者，(3)TOEIC365点，TOEFL-iBT38点，英検3級以上等いずれかの有資格者 (注)履修条件→次のいずれか。(1)物理系・化学系・生物系のうち，複数の系にまたがり2科目以上，(2)物理系・化学系・生物系のうち1科目，および「科学と人間生活」		書類審査・課題論文（90分）・口頭試問	9.1 ～ 9.7	9.30	11.1		2	1	2.0
	海洋工	<A>(一般) 海事システム工 海洋電子機械工 流通情報工	7 6 7	全	専	浪	×	次の全条件。(1)大学の理念，大学の人材養成と目標，アドミッションポリシー，教育研究上の目的および各学科が求める学生像を理解し，本学への志望動機が明確である者，(2)CEFR A1以上の英語有資格者 (注)区分Bの総合学科は工業・情報に関する科目20単位以上の修得者	×	1次＝書類審査 2次＝課題学習能力試験・模擬授業・課題論文（流通情報工学科＝小論文）・面接 (注)1次では募集人員の3倍程度を合格とする	9.1 ～ 9.7	<1次> － <2次> 10.21	10.14 11.11	(注)海事システム工学科・海洋電子機械工学科機関システム工学コース卒業後，船舶職員を志望し，乗船実習科に進学する者は身体検査基準に留意すること	34 10 6	6 6 3	5.7 1.7 2.0
		<B>(専門・総合学科) 海事システム工 海洋電子機械工 流通情報工	2 3 1	工業情報総合											2 4 0	0 1 －	－ 4.0 －
		<D>(商船教員) 海洋電子機械工	2	全			4.5								0	－	－